

つなぎ

広報

Public
Relations

2019
12
Vol.647

【特集】つなぎ型スローフード推進事業
母ちゃんの技と心を受け継ぐ

つなぎふれあい祭り 2019 Photo Report 2days

高校生以下の方は無料になりました
インフルエンザ予防接種を行っています

幼稚園・保育園の入園児童を募集します

CONTENTS

目次

- 02 目次
- 03 【特集】つなぎ型スローフード推進事業
母ちゃんの技と心を受け継ぐ
- 12 つなぎふれあい祭り 2019
Photo Report 2days
- 14 まちのわだい
つなぎふれあい祭り 2019 津奈木町文化祭/令和元年度津奈木町文化協会表彰/男女共同参画表彰式/人権擁護委員の法務大臣感謝状伝達/JA あしきた太秋柿贈呈/つなぎ FARM 料理教室/弁天さまのお祭り/高齢者・防犯ボランティア講習会/宝くじコミュニティ助成事業/天子宮大祭奉納相撲大会/津奈木保育園焼き芋大会
- 17 そがみまこ こころのうたコンサート in つなぎ
- 18 高校生以下の人は無料になりました インフルエンザ予防接種を行っています/令和2年度幼稚園・保育園の入園児童を募集します
- 20 まちからのお知らせ
光回線工事が終わったら補助金の申請をお願いします/12月3日~9日は障がい者週間/マナーからルールへなくそう!望まない受動喫煙/ごみの分別の変更のお知らせ/マイナンバーカード、通知カードの夜間交付を行います/家庭で使った天ぷら油を回収します/年末年始の「ごみ収集」と「し尿くみ取り」/悩み・相談に応じます/農業用施設の改良・補修に必要な生コンを支給します/令和2年津奈木町成人式/令和2年度津奈木町奨学生募集/国民年金保険料の追納をしませんか/つなぎ温泉四季彩・つなぎ百貨堂
- 24 ぐらしの情報掲示板
身体障がい者ソフトウェア開発訓練生募集/山火事にご用心!/くまもと教育の日/水俣川柳会会員募集/菊池地域観光スポット・直売所シフトラリー/外国人サポートセンター開設/第3回危険物取扱者試験/年末ジャンボ/水俣・芦北ブロック地域公開セミナー/自死遺族グループミーティング「地域版かたらんね」/自死遺族の向け個別相談・つどい/高齢者のための無料職業紹介/2020 芦北うたせマラソン大会/中国雑技~芸術の祭典~/休日当番医(令和元年12月)
- 26 地域おこし協力隊通信/図書だより/つなぎ行事カレンダー/町の人口と世帯数/ご寄附・ご芳志お礼
- 28 つなぎ美術館情報

津奈木町の情報発信

津奈木町ホームページ



ふるさと納税、観光、福祉、防災情報など、町民の皆さんに必要な行政情報を掲載しています。

つなぎぐらし (津奈木町移住定住サイト)



津奈木町への移住・定住を考えている人に向けて、観光・産業や支援制度、求人情報などを紹介しています。

津奈木町公式Instagram
インスタ映えするものを随時紹介しています。



フォローお待ちしております!
↓ Web サイト ↓
https://www.instagram.com/tsunagi_official/

ツナギ"ハカ"ル
Instagram

今後の経過状況やイベント情報は公式Instagramで情報発信します。



津奈木町公式 LINE

津奈木のイベント情報や防災情報などを発信します。

【登録方法】

LINE アプリを開き「友だち追加」→「QR コード」→左のQR コードを読み取る。



広報つなぎをスマホでチェック!



まちを好きになるアプリ



「プロローグ」

あなたにとって「ふるさとの味」と

は何ですか—— 朝食時に食べていた我が家のみそ汁?おじいちゃんとおばあちゃんの家の縁側で食べたおにぎりや漬物?真夏に食べたスイカ?それとも、おやつのときに食べていたおはぎやまんじゅう?

なつかしい音楽を聴くと当時のことを思い出すように、食もまた、思い出と深く結びついています。

小さい頃に食べて育った味、いわゆる「おふくろの味」が、きっとあなたにもあるはず。その味は、今も残っていますか——

今月の特集では、何十年もの間ふるさとの味を守ってきた、教えてきた母ちゃんたちと町の取り組みについて紹介します。



つなぎ型スローフード これまでの主な取り組み

つなぎ食べもの映画祭

過去2回行われ、大分県臼杵市の有機農業の取り組みを描いたドキュメンタリー映画「100年ごはん」や樹木希林さんの最終主演映画「あん」を上映しました。その後、家庭料理の持ち寄り会を行いました。



▲参加者はおしゃべりしながら、家庭の味の食べ比べを楽しみました。

スローフードツアー

熊本・福岡都市圏と地元参加者を交えて、郷土料理の講習会を中心に、本町の農業に対する取り組みの紹介やつなぎ百貨堂の見学会を行いました。ツアー参加者とは今もつながっています。



◀現場へ移動し、完熟スイートスプリングの収穫体験も行い、実際に試食をしました。

スローフード物産展

平成30年度は熊本市のびがれす広場で、令和元年度は福岡市の冷泉荘で、物産販売だけでなく観光PRやレシピを紹介。町やこれまでの「つなぎ型スローフード」の取り組みについてパネルで紹介しました。



◀寒漬大根のカーテンも設置し、多くの人でにぎわいを見せていました。

スローフード講演会

過去3回行われ、スローフードを日本に持ち込んだ作家の島村菜津さん(平成29年)、本町スローフード事業アドバイザーでフリーライターの森千鶴子さん(平成30年)による講演会が行われました。



▲今年度は民俗研究家の結城登美雄さん、農漁業や食を地域で支える仕組みについて講話がありました。



毎年定期的に行われている郷土料理等講習会。最近では若い世代からの参加者も増えてきています。

験、技術を持ち、伝承活動に取り組んでいる「くまもとふるさと食の名人」が3人います。3人の名人を中心に、これまでにたくさんの女性たちが自分の得意な料理で講師を務めています。町民同士が教え合うことで、ふるさとの味を伝えていきます。次のページから、郷土料理等講習会の様子や町の食文化の伝承に焦点をあてて紹介します。

日 本では、古くから地域の風土や気候に適した食べものを使った郷土料理や伝統料理が食されてきました。しかし、現代の食文化は洋食化や外食産業の発展、インスタント食品や冷凍食品の普及により、郷土料理を食べる機会が減少しています。さらに、畑や海といった「食の生産の場」から「人の食事」にいたるまでの過程が見えにくくなってきています。今こそ自分たちの食と生活をしっかりと見つめ直し、その土地の伝統的な食文化や食材を見直そうというのが「スローフード」です。

具体的には、町の郷土料理や家庭料理を幅広い世代に伝える活動がメイン。本町には、伝統料理について奥深い知識や経験を持つ住民自らが見直すことで、本町の良さを再発見するきっかけになってほしい。そんな想いで平成29年度から取り組んでいるのが「つなぎ型スローフード」です。

津奈木ならではのスローフード

現代の食文化は、食の多様性が生まれ、郷土料理を地域や家庭で食べる機会が減少しています。ふるさとの味やその食文化を残していくために、私たちは何をしたらいいのでしょうか。

母ちゃんの技と心を受け継ぐ

【特集】つなぎ型スローフード推進事業

【背景写真】郷土料理等講習会で作った津奈木地区の「鶏めし」。赤崎地区の「えびめし」、平国地区の「鯛めし」があり、あわせて「津奈木の三めし」と呼ばれています。



【写真説明】

1 豆の煮汁をもち米全体にかけていきます（びっくり水）。これをする事できれいな色が付きます／2 いらこやしいたけ、昆布のダシが染み込んだ優しい味に仕上がりました／3 ふっくら炊きあがった栗おこわを茶わんによそいます／4 グループに分かれ、手際よく調理を進めていました／5 栗おこわと煮しめの他に、鯛の煮付けなども作りました

"母ちゃんの味" を教え合う

郷土料理等講習会

10月3日(木)、今年度5回目となる郷土料理等講習会が農業就業改善センターで行われました。ふるさと食の名人2人と、参加者28人とスタッフを含めた計34人で楽しくおしゃべりをしながら調理し、交流を深めました。

「店の料理も良かばってん、やっぱり地元の料理が一番やなあ」「あんたが作る漬物はうまかけん、今度教えてくれん？」講習会が始まる前は、同センター和室に集まり、参加者同士が地域や料理についてなど身近な話で盛り上がります。「こうやってみんなと話ができるのも楽しみの一つですね」と参加者は話します。今回作ったのは、昔から祝い事や寄り合いの席に欠かせない「栗おこわ」と「煮しめ」。講師である「くまもとふるさと食の名人」の岩崎美津子さん(日添)と千々岩尚子さん(日添)に教えてもらいました。調理に入ると自然にそれぞれが材料を手にとり役割分担ができていき、参加者の皆さんの手際よさを感じました。また、講師に質問したり、

参加者同士でおしゃべりしたりしながら、和気あいあいと進みました。岩崎さんは「料理はやっぱり楽しく作らないと、おいしくありませんからね」と思いを語ります。大容量の蒸し器で1升のもち米を使った栗おこわが蒸し上がり、ふたを開けると栗や小豆の甘い香りに拍手と歓声が上がりました。もっちりふっくらしたおこわと、ほくほくした栗の上品な甘さに、思わず顔がほころびます。小豆で色づいたご飯に、栗のきれいな色が映え、見た目でも楽しませてくれます。

煮しめでは、家の畑で採れた野菜をはじめ、季節によってはフキノなどの山菜やたけのこなども使うそうです。しいたけや昆布、いらこでダシを取ることで香ばしく深いうま味が引き出され、ダシが染み込んだ優しい味に仕上がっていました。

「最近若い人も参加してくれてうれしい。元気が続く限り活動を続けたいですね」岩崎さんと千々岩さんはうれしそうにほえみましました。

Voice 参加者の声

本山 美穂 さん (丸岡)
朝陽 さん



実家が山に近かったので、海の幸を使った料理がすごく珍しく新鮮でした。お母さん方の持ち寄り料理も毎回楽しみです。料理教室で習った煮しめを、法事で作ったときに習って良かったと思いました。煮しめは子どもも大好きで、たくさん食べてくれるのでうれしいです。

鶴長 めぐみ さん (中尾)



郷土料理を通じて食や文化を知り、娘に津奈木の料理を作りたいと思い、参加しました。先輩方から教えていただくことが楽しいし、知らなかったことがたくさんありました。娘にもふるさとの味を忘れてほしくないの、講習会で習ったことを家庭で作ってみたいです。



母ちゃんの愛情が詰まったふるさとの味

参加者に我が家の料理の持ち寄りを呼びかけたところ、多くの料理が並びました。

【料理写真】

1. たいほう巻
2. 練り里芋とえびのあんかけ
3. 漬物盛り合わせ
4. といもの酢の物
5. 梅ゼリー
6. サツマイモとりんごの重ね煮



喜びごとがつなぐ " 食の風景 "

津奈木の人は、祝い事や寄り合いがあると地区で集まって料理を作ります。母ちゃん特製のおにぎり、漬物、魚料理、おやつなど、テーブルにはもてなしの料理がところ狭しと並びます。各地区で作られる祝い事や、みんなで集まって食べる料理の味について聞いてみました。

【平国地区】 手間暇かけて作っとるばい

平国ではよく鯛が獲れるから、「鯛めし」がふるさとの味です。「何かあれば鯛めし」というくらい、地域の行事や家庭での祝い事には無くてはならないものです。食べる人のことを思い、丁寧にうろこを取り、炊き上がった後には鯛を一度取り出し

て骨を取り除きます。時間はかかりますが、一匹丸ごと入れることで骨と身からもダシが出ます。ふれあい祭りでは、約 1,600 パック分を婦人部 30 人で 3 日前から下ごしらえをして作ります。大変ですが、和気あいあいとやっています。



福山 二子さん
(平国下)

【写真説明】
①炊飯器で炊き上がった「鯛めし」／②水俣・芦北地域ならではの料理「タチウオの南蛮漬け」



【古中尾地区】 今でも料理を持ち寄ります

古中尾では、毎月 1 回公民館で手芸や料理などをする集まりがあり、各家庭で作ったおやつや漬物などを持ち寄ります。それがとても楽しみです。私はよく、ぼたもちやようかんを作ります。みんなで食べながら、たわいのない話や近況報告など思わ

ず話が弾みます。皆さんがおいしいおやつを作るから、作り方やコツを教え合うことも。地域のつながりが強かった昔と違い、今は人のつながりが保ちにくくなっています。だからこそ、古中尾とのつながりは大切にしていきたいです。



福島 育子さん
(古中尾)

【写真説明】
①寒天液にふわふわのメレンゲを加えて固めた「淡雪寒」／②自家製のサツマイモを使った「スイートポテト」



【倉谷地区】 材料はほとんど家のものだったよ

倉谷の伝統料理と言えば、「鶏めし」です。昔は鶏肉やごぼう、にんじんは全て我が家のものでした。さらに、しょうゆも手作りでしたよ。鶏肉は炒め加減が大切。私たちの鶏めしは昔から、鶏を炒めて使います。タイミングを間違うと、味やコクが

変わってしまいます。昔はごはんが 8 割方炊けた頃に釜のふたを開けて鶏肉を入れていました。今でも、さなぶり（田植えを終えた祝い）や老人会との交流会のときは必ず作ります。これからも昔ながらの味を守っていきます。



林 絹代さん
(倉谷)

【写真説明】
①「まちうけだご」と呼ばれるソーダまんじゅう／②シンプルな味付けで素材を生かした「鶏めし」



【赤崎地区】 祝い事には赤崎のイシエビを

赤崎では味が濃厚なイシエビがたくさん獲れたので、エビを使った料理は普段の食卓はもちろん、祝い事にも欠かせないものでした。昔は地区で結婚式があったら、地区の婦人会で 100~200 人分の料理を作ります。そのときに、私は先輩方から「こ

うやって作るんだよ」って教わりながら覚えちゃったね。干しエビにして正月の雑煮やおせち料理にも使う人もいました。教えてもらったことの恩返しとして、素材を生かした昔ながらの郷土料理を若い世代にも伝えていきたいと思っています。



千々岩 尚子さん
(日添)

【写真説明】
①ひじきや豆腐などを丸めて揚げた「ヒロス」／②イシエビのだしがきいた「えびめし」



素晴らしい " 津奈木の食 " 伝えるのは次世代の私たち

津奈木町の歴史や美しい自然に根ざした料理や豊かな暮らしを次世代につなげるために。本町のスローフード事業アドバイザーを務める森千鶴子さんに話を聞きました。

INTERVIEW



スローフード事業アドバイザー
森千鶴子さん

1968年、福岡県生まれ。東京の大学を卒業後、広告制作会社のコピーライターを経て福岡にUターン。その後は農・漁・食分野の取材、執筆をしながら九州各地の地域づくりにも関わる。本町のスローフード事業アドバイザー。福岡教育大学非常勤講師。

食べ方を教わることは、生き方を教わること。

都会の人々は食べものを「買う」ことが多いのに対し、津奈木町は食べものを「作って」食べるのが基本。皆さんには当たり前かもしれないですが、素晴らしいことです。自給的な暮らしが息づいていて、自分たちが作るからこそ、四季折々の食べものが味わえる。どんな都会人よりもぜいたくな暮らしがここにあります。

さらに、この町は昔から作り続けられてきた料理をしっかりと作る人がいて、それを教えてくれる人がいて、習いたい人がいる。だからこそ、つなぎ型スローフード事業において、町のお母さんに若い人が習うという料理教室が成り立つわけです。

この事業を始めてから3年目を迎えることは、記録誌を作るために若い役員と各集落を回り、聞き取りもしています。が、まだまだ知らなかったことばかりです。例えば、秋のおやつはコジの実やタビの実、子どもの疳かみの虫にはクサギナムシを焼いたものを食べさせるとよく効くそうです。周りにあるものを、工夫して食べてきたことが伝わってきます。

なぜ昔の食べものを聞くのか。それは、「食べ方」を教わること

は、この津奈木町での「生き方」を教わることだからです。人は食べないと生きられない。先輩方がどんなものを食べてこたで生き抜いてきたのかを知ること、この町でどう生きるかが見えてきます。

私は津奈木の三めしが大好きです。各地区の地域性が出ていて、お祝いやお祭りなど大切な日に作り続けてきた素晴らしい料理だと思っています。ふるさと「津奈木」の味が若い世代につながるよう、これからも皆さんと一緒にどんどん作りながら発信していきたいです。

つなぎ型スローフード推進事業が 県知事表彰を受賞

11月13日(水)、ホテル熊本テルサで行われた「くまもと地域づくりフォーラム」で、つなぎ型スローフード推進事業が熊本県の「地域づくり夢チャレンジ大賞」の県知事表彰を受賞しました。これは、他の地域のモデルとなる優れた成果を出している取り組みに対して表彰されるもの。当日は町職員が本事業の取り組みについて発表を行いました。



母ちゃんの技と心を これからも一緒に

この土地にあるもので、家族のために手作りの料理を作る。お祭りや祝いのために、地域で集まって作って、みんなで食べる。母ちゃんが作る郷土料理には奥深い知恵や愛情が込められています。「今の時代にあつた形でいいから、なんとか残してほしい」と母ちゃんたちは話します。

お祭りのときに広げた「十人弁当」、お月見の「だごかくし」、冷たい川の水で冷やしたスイカやそうめん、子どもの仕事として、毎日かき混ぜて作った「しょうゆ」など、各地区で聞いた話の中から、豊かな「食の風景」が浮かび上がってきました。これらを大切に生かしつつ、新時代のライフスタイルに合ったものも作っていきたくて考えています。

伝える人と、学ぶ人。私たちの一人ひとりが見いだすことで輝き出す「津奈木の味」。ふるさとの味を若い世代につなげる料理等講習会や、持ち寄り料理の会など、これからも続けていきますので、皆さん気軽に参加してください。



つなぎ型スローフード推進事業実行委員会がことし3月に作成したレシピブックには、平成30年度に作った料理がまとめてあります。今年度も町の郷土・家庭料理ガイドブックの制作を行う予定です。

つなぎふれあい祭り 2019

Photo Report 2days



ブロンズマラソン大会

3km・5km・10km コースの部とファミリーの部では、約1,050人が町内外から参加。ランナーは津奈木の町並みを楽しみながら、気持ちのいい汗を流していました。中には、コスプレや被り物をしたランナーもいて、大会を盛り上げてくれました。会場には婦人会が鶏めし、平国女性部による鯛めし、競舟チーム「津奈木海龍」が特製の豚汁を用意。ランナーのお腹を満たしていました。

大会終了後のお楽しみ抽選会で見事、特賞の沖縄旅行に当選した人は、思わぬ大当たりに大喜びでした。



会場内は海産物や野菜などの地元特産品や鶏めし・鯛めしなど地元味が楽しめる「うまいもの大食堂」、くまモンをモチーフにしたふわふわドームや木育広場なども設けられ、大勢の人で大盛況でした。ことしのもち投げは、もちに色とりどりのテープをつけた「虹のもち投げ」。これは、アーティストのレイボー岡山さんと、スローフード事業アドバイザーの森千鶴子さんの発案で、来場者と津奈木町をつなぐ想いを、虹によって表現したものです。町長の掛け声で投げられた「もち」は、空にきれいな虹を描きながら来場者へと届いていきました。レジ袋を片手に来場者は「もちに投げて」と歓声を上げながら拾っていました。ことしも両日とも晴天にめぐまれ、大盛況のうちに終了しました。



2日目

毎年子どもたちに人気なのが、^{エンジョイ}縁 joy すまいるによるバルーンアート。みんなが知っているキャラクターをモチーフにしたバルーン作品をもらおうと、ステージ前に多くの子どもが集まっていました。秀岳館高校雅太鼓は力強い太鼓演奏を披露し、ダイナミックなパチさばきで打ち鳴らす姿に観客を魅了しました。

毎年恒例の魚のつかみ取りでは、冷たい海水でも夢中になって水中の魚を追いかけて、出場者の服がずぶぬれに。運良く大物のブリを捕まえると、「やったー！」と歓声を上げて喜んでいました。



1日目

津南・水俣保育園のドリル演奏を皮切りに、津奈木保育園児の太鼓演奏や幼稚園児のお遊戯が披露され、元気いっぱいの声が響いていました。水俣高校は吹奏楽部の演奏に合わせて、書道部がパフォーマンスを披露。「ピースサイン」の歌詞の一部を墨痕鮮やかに筆をふるい、観客から盛大な拍手が送られました。会場を一番盛り上げたのは、矢沢永吉さんのものまねでおなじみ、矢沢A型さんのライブ。愛車「キャデラック」で会場入りすると、本人顔負けの歌声やマイクスタンドを振り回す「マイクターン」に観客の心をわしづかみにしました。会場内では、もちつき体験や画家の大平由香理さんによるアートイベントなどが行われました。





一人一人に表彰状を手渡しました

男女共同社会を目指して

男女共同参画表彰式

11月9日(土)、男女共同参画習字の表彰式がふれあい祭り1日目のステージで行われました。

《表彰者一覧》 ※敬称略

【小学生の部】▽優秀賞 中村光捺汰(竹中)・村上倅来(小津奈木)・野崎雅貴(中尾)・眞野愛佳(丸岡)・谷口実乃理(上下門)・津田奏音(竹中)

【中学生の部】▽優秀賞 山下香澄(内野)・永松優奈(小津奈木)・齋藤可倫(中尾)

文化部門で活躍した人を表彰

令和元年度津奈木町文化協会表彰

11月2日(土)、つなぎ文化センターで令和元年度町文化協会の表彰が行われ、「民謡四季の会」に所属の平松昭子さん(倉谷)に感謝状が贈られました。これは、文化協会の発展や文化振興に貢献した人を対象に表彰するもの。当日の文化祭では、三味線を演奏されていました。平松さんは「今回の表彰は会員の皆さまのおかげ。今後も健康の許すかぎり、楽しみながら稽古に励みたいです」と話していました。



表彰を受けた平松さん

人権を広め、見守る活動に感謝

人権擁護委員の法務大臣感謝状伝達

10月29日(火)、人権擁護委員を退任された澤井静代さん(桜戸)と山本和美さん(古中尾)に法務大臣感謝状が贈られました。澤井さんは4期12年、山本さんは2期6年の長きにわたり、人権に関わる啓発活動や相談業務などに大いにお力を発揮していただきました。任期満了に伴い、平野新市さん(平国下)と山下泉さん(古川)が新たに法務大臣から人権擁護委員に委嘱されました。



法務大臣感謝状を受けられた(左から)澤井さん、山本さん



旬の味覚が町長へ贈られました

上品な甘柿をお届け

JA あしきた太秋柿贈呈

10月29日(火)、JAあしきたが太秋柿のPRを目的に、地元で収穫した太秋柿を山田町長へ贈りました。太秋柿は300~400gの大玉で一般の柿と比べて糖度が高く、サクッとシャリシャリの食感を梨を連想させ、上品な甘みが特徴です。JAあしきた丁組合長は「この柿は高い糖度とシャリとした食味の良さから、贈答品としても高く評価されています。ぜひ一度、そのおいしさをご堪能ください」と話しました。

つなぎふれあい祭り 2019 津奈木町文化祭

【写真説明】

1 優雅でしなやかな舞／
2 豊かな情感を三味線と歌に込めた「民謡四季の会」／
3 4 5 6 7 農業就業改善センターにはたくさんの作品が並びました／
8 美しいハーモニーが会場に響き渡った「コールつなぎ」／
9 10 パワフルな歌声で元気と感動を届ける／
11 癒しのフラダンスを披露

津奈木町文化協会主催による文化の祭典「つなぎふれあい祭り2019津奈木町文化祭」の発表部門が11月2日(土)につなぎ文化センター、展示部門が11月9日(土)〜10日(日)に農業就業改善センターで行われました。会場では、同文化協会加盟団体会員によるステージ発表や各作品の展示が行われ、終日にぎわいました。発表部門では多くの団体が出演し、舞踊や歌謡、合唱など10団体が日頃の成果を披露。観客からは惜しめない拍手が送られました。展示部門では絵手紙や陶芸、竹細工、生け花など各種団体や町内幼稚園・保育園の園児、小・中学校の児童や生徒による習字や絵画作品などがずらりと並びました。作者の思いがこもった作品に来場者は見入っていました。

焼き芋でほっこり笑顔

津奈木保育園焼き芋大会

11月12日(火)、津奈木保育園で毎年恒例の焼き芋大会が行われ、本町のおじいちゃんやおばあちゃんと一緒に焼き芋を楽しみました。この芋は同月1日(金)に園児が同園の畑で収穫したもの。焼き芋を食べる前に園児が歌や参加者に肩たたきなどでもてなしました。みんなでグループに分かれて、できたての焼き芋を食べると、「あつあつだけどおいしい!」と笑顔を見せていました。



焼き芋を手に笑顔の園児とおばあちゃん



土俵の上で大声で泣く赤ちゃん

無病息災を願って土俵入り

天子宮大祭奉納相撲大会

11月3日(日)、平国地区の天子宮で天子宮大祭奉納相撲大会が行われました。赤ちゃんが健康に育つことを願う赤ちゃん土俵入りには8人が参加し、化粧まわしにねじり鉢巻き姿で、大人の力士に抱っこされながら土俵に上がりました。土俵入りでは泣きだすことが多い中、にっこりと笑顔になることも。赤ちゃんを参加させた親は「何事にも動じないよう、たくましく育てほしい」と願っていました。

赤崎の安全を弁天島で祈る

弁天さまのお祭り

10月24日(木)、旧赤崎小の近くにある島「弁天島」で「弁天さまのお祭り」が行われました。今回はアーティストの五十嵐靖晃さんによるプロジェクトの一環として、地域住民を中心にした約20人が弁天島へ渡りました。弁天さまにお神酒や赤飯などを供え、管理者の松田テル子さん(日当)にならい、合掌。その後、同小の敷地内にあるシェルターで手作りの郷土料理を食べ、祭りや今後の取り組みについて語り合いました。



地域住民の安全を祈る参加者



ミキを入れたサラダを作る田町さん(写真右)

米で奄美の健康飲料を作る

つなぎ FARM 料理教室

10月23日(水)、農業就業改善センター調理室でつなぎ FARM 料理教室が行われ、17人が参加しました。田町まさよさんを講師に、町内でできた自然栽培の米とサツマイモを使った奄美大島伝統の飲料「ミキ」など全6品を作りました。ミキには便秘に効果的で、腸内環境を良好な状態に保ってくれる働きがあります。参加者は「思ったよりも簡単。今度は家で作って飲みたい」と話していました。

古中尾地区に備品を整備

宝くじコミュニティ助成事業

コミュニティの健全な発展を図ることを目的としたコミュニティ助成事業により、古中尾地区にエアコン、発電機、簡易テント、グラウンドゴルフセットなどの備品が整備されました。この事業は、宝くじの社会貢献広報事業として一般財団法人自治総合センターが助成決定を行うもので、今回整備された備品を活用し、今後古中尾地区のますますの活性化が期待されます。



整備された備品を活用し、グラウンドゴルフを楽しみました



講習会で護身術を学ぶ参加者

人を守る防犯力を上げる

高齢者・防犯ボランティア講習会

11月15日(金)、つなぎ文化センターで高齢者・防犯ボランティア講習会が行われました。水俣市と本町主催で行われたもので、両市町の防犯パトロール従事者など約40人が参加。ALSOK 熊本支社の鬼塚敢さんを講師に、パトロールの注意事項について説明がありました。その後の護身術の実技指導では、「護身術は相手を倒すことではなく、自分が安全に逃れるための手段。普段からの心構えが大事」と話していました。

令和元年度 津奈木町自主文化事業

そがみまこ

こころのうたコンサート in つなぎ

日時 12月8日(日) 午後2時~
(開場:午後1時30分)

場所 つなぎ文化センターホール

料金 【全席自由】 入場無料
(入場整理券が必要です)

曲目 日本の四季メドレー
夕焼け小焼け
あかとんぼ
故郷
ふるさと など

そがみまこ

小学2年のとき、第34回ゼッキーン・ドーロ(イタリア国際子ども音楽祭)への出演をきっかけに、本格的に活動を始める。美しい言葉と、日本のこころを伝え、歌い継いでいきたいと、全国各地また海外でも、コンサートや研修会・講演会など幅広い活動を行っている。FMラジオ「そがみまこが贈る 童謡こころのアルバム」をハワイを含む9局で毎週放送中。

ほかにもテレビやラジオ・CMなどにも多数出演。幼稚園・保育園17園での先生を含めた歌唱指導や、子どもたちの後進育成に力を注ぎ、童謡・唱歌の普及にも取り組んでいる。



問い合わせ 教育委員会生涯学習班 ☎78-5400(内704)

令和2年度 幼稚園・保育園の入園児童を募集します

令和2年度の幼稚園・保育園入園児童を次のとおり募集します。
希望する人は、受付期間内に申し込みを行ってください。

幼稚園への入園を希望する場合

- 【対象児童】**
本町に住所を有し、平成26年4月2日～平成29年4月1日に生まれた児童
- 【申込方法】**
幼稚園または教育委員会に備え付けの「認定申請書兼入所申込書」に記入し、幼稚園または教育委員会へ申し込んでください。

【募集定員】
津奈木幼稚園 30人

【受付期間】
12月10日(火)～令和2年1月31日(金)

【問い合わせ】
教育委員会学校教育班 ☎78-5400 (内702)



保育園への入園を希望する場合

- 【対象児童】**
本町に住所を有し、保護者が以下の理由で児童の養育が困難な場合
- ①家庭外または家庭内で家事以外の仕事をしている(就労時間が月48時間以上)
 - ②妊娠中または出産後間もない(おおむね産前8週・産後8週)
 - ③病気やけが、心身に障がいがある
 - ④同居の親族などを常時看護している
 - ⑤被災しその復旧にあたっている
 - ⑥求職活動を行っている
 - ⑦就学・職業訓練を受けている
 - ⑧虐待やDVを受けている

【申込方法】
ほけん福祉課福祉班または保育園に備え付けの「認定申請書兼入所申込書」に記入し、必要書類を添えてほけん福祉課福祉班または保育園へ申し込んでください。

【募集定員】
津奈木保育園 90人
津南保育園 60人
※町外の保育所または認定こども園を希望する場合は、手続き時にお知らせください。

【受付期間】
12月10日(火)～令和2年1月31日(金)

【保護者相談会】
令和2年2月予定

【問い合わせ】
ほけん福祉課福祉班 ☎78-3115 (内124)

高校生以下の方は無料になりました インフルエンザ予防接種を行っています

ほけん福祉課福祉班 ☎78-3115 (内124)

風邪とインフルエンザの違い

風邪は、鼻水やのどの痛みなどが中心で、1年を通して発症します。インフルエンザは、38度以上の発熱や咳、のどの痛み、全身の倦怠感や関節の痛みなど、全身に症状が出ます。1月～2月が流行のピークです。

インフルエンザにかからないようにするには

- 手洗い・うがいを心がけましょう。アルコールを含んだ消毒液で手を消毒するのも効果的です。
- ・普段から栄養と睡眠を十分にとり、抵抗力を高めましょう。
 - ・予防接種も有効です。発症しても重い症状になるのを防ぎます。
- ※高齢者や糖尿病、腎臓病、呼吸器や心臓に疾患をお持ちの方は、インフルエンザにかかると重症化しやすく、ワクチン接種が有効とされています。ただし、ワクチンの効果が持続するのは5か月程度です。流行するウイルスの型も変わるので、毎年、定期的に接種することが望まれます。

予防接種の助成

町では、インフルエンザの予防接種を受ける人へ接種費用の助成を行っています。今年度から子育て世代に対する経済的負担の軽減のため**高校生以下の方は、接種費用が無料**になりました。

- 対象者 生後6か月以上の希望者
- 費用 生後6か月から高校生年齢相当者 無料
59歳以下平成13年4月1日生まれまで 2,500円
60歳以上 1,500円

■期間 令和元年12月まで

■方法 事前に指定医療機関へ予約を行い受診してください。

■指定医療機関 (※1) 高校生以上対象 (※2) 主に65歳以上対象 (※3) 3歳以上対象

	指定医療機関	電話番号	指定医療機関	電話番号
町内	六車医院	78-2012	市川内科クリニック	62-0707
	駅前クリニック	67-5980	深水医院	63-6390
芦北町	百崎内科医院	87-1777	山田クリニック	63-5188
	井上医院	82-2503	たなか耳鼻科・眼科クリニック	62-8777
	井上病院	82-5865	水俣協立病院(※2)	63-1704
	宮島医院	82-2254	協立クリニック(※2)	63-6835
	篠原医院	82-2046	岡部病院	63-3311
	松本医院	82-2019	てらさきクリニック	63-1200
	七浦てらさきクリニック	82-5666	本田レディースクリニック	63-2019
	竹本医院	86-0075	淵上病院	63-6551
	芦北クリニック	86-1200	淵上クリニック	63-6552
	溝部病院(※1)	86-2770	佐藤クリニック(※1)	69-3007
芦北整形外科医院	82-5510	谷山医院	63-2557	
水俣市	白梅病院	63-7575	尾田胃腸科	63-3438
	まなべクリニック(※3)	84-9080	国保水俣市立総合医療センター	63-2101
	宮竹小児科医院	69-3501	天神耳鼻咽喉科	62-8733



光回線工事が終わったら 補助金の申請をお願いします

町では光回線の工事が完了した人へ支援を行っています。平成28年度以降で、まだ申請していない人もぜひこの機会に申請をお願いします。

町では光回線の工事が完了した人へ支援を行っています。平成28年度以降で、まだ申請していない人もぜひこの機会に申請をお願いします。

- 問い合わせ 政策企画課
☎78・3114 (内223)
- ①行政情報配信機器（光BOX+）の無償配布
②光ブロードバンド加入促進補助金



行政情報配信機器（光BOX+）



12月3日～9日は障がい者週間

障がい者週間は、国民の間に広く障がい者福祉についての関心と理解を深め、障がいのある人が社会、経済、文化、その他あらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高めることを目的として定められた週間です。

障がいは事故や病気などにより、誰にでも生じ得るものです。また、外見では分からない不自由さを抱えている人もいます。障がいのある人の社会参加を促進していくために、理解と認識を深めましょう。

問い合わせ ほけん福祉課福祉班
☎78・3115 (内125)



マナーからルールへ なくそう！望まない受動喫煙

「望まない受動喫煙」をなくすため、健康増進法が改正され、令和2年4月1日から飲食店、事務所、工場、鉄道などほとんどの施設が原則屋内禁煙（加熱式たばこ含む）です。

例外として、屋内に標識掲示した喫煙専用室や、加熱式たばこ喫煙室を設置（国が示す技術的基準に適合したもの）することがあります。

客室面積100平方メートル以下の条件に当てはまる小規模店舗では、喫煙可能な場所であることを標識掲示することで、屋内での喫煙が可能（客、従業員ともに20歳未満は入室不可）です。

施設管理者が法に基づく措置を行わない、利用者が施設の禁煙ルールに従わない場合は、保健所の指導・勧告・命令などが行われ、改善されない場合は罰則が適用されますので、早めの対策をお願いします。

喫煙室設置費用などの補助を受けられる場合もあります。詳しくは、ホームページ「受動喫煙対策（厚生労働省）」、県の「受動喫煙防止対策について」を参照するか、水俣保健所（☎63・4104）へお問い合わせください。



「ごみ」の分別の変更のお知らせ

ペットボトルのフタは、これまで分けて分別していましたが、廃プラスチック類または可燃ごみで出してください。

問い合わせ 住民課住民班
☎78・3113 (内111)



マイナンバーカード、通知カードの 夜間交付を行います

自宅にマイナンバーカード交付のお知らせが届いている人や、通知カードをまだ受け取りに来られていない人を対象に受け取り窓口を開設していますが、以下の日程で交付時間を

午後7時まで延長します。
お知らせに書かれた必要なものを確認して、住民課住民班までお越しください。
実施日 12月3日(火)・10日(火)

問い合わせ 住民課住民班
☎78・3113 (内111)



家庭で使った天ぷら油を回収します

天ぷら油（家庭廃食用油）の回収キャンペーンを行います。家庭で出た廃食用油を左記の場所にお持ちください。回収した廃食用油はBDF（バイオディーゼル燃料）として利用されます。

期間 12月2日(月)～令和2年1月31日(金)

場所 住民課住民班

対象 天ぷら油などの植物油

※家庭で出たものに限りません。
※動物油（ラードなど）、鉱物油（エンジンオイル）は回収できません。
回収方法 天かすなどのゴミを除き、

お問い合わせ 住民課住民班
☎78・3113 (内111)

ペットボトルや油購入時のプラ容器などに入れてお持ちください。

特典 期間中に天ぷら油を持ってきた人には、オリジナルノベルティをプレゼントします。（先着順）

★BDFとは？
植物油（廃食用油など）を原料とした燃料。植物油の原料となる植物が成長過程で二酸化炭素を吸収するため、BDF使用による二酸化炭素排出量はゼロカウント。軽油代替燃料として、バスやトラック、重機などで使用されています。

年末年始の「ごみ収集」と「し尿くみ取り」

問い合わせ 住民課住民班 ☎78-3113 (内111)

■ごみ収集 ※詳しくはごみ収集計画表をご確認ください。

年末のごみ収集最終日	可燃ごみ	全地区	12月30日(月)
	生ごみ	海浜地区	12月26日(木)
		本町地区	12月27日(金)
年末の粗大ごみの持ち込み(有料)		全地区	12月27日(金)までの水曜日を除く月～金曜日 【受付時間】 午前9時～午後4時
年始のごみ収集開始日	可燃ごみ 生ごみ	海浜地区	1月6日(月)
		本町地区	1月7日(火)

■し尿くみ取り

年末最終日	12月27日(金) 午前中
年始開始日	1月6日(月)

【し尿くみ取りの問い合わせ先】
吉永商会 ☎86-1980



※年末の本町地区のごみカレンダーでは27日(金)までとなっていますが、上記のとおり30日(月)も収集します。
※し尿くみ取りについて、年末年始は混雑が予想されますのでお早めに申し込みください。また、収集作業行程によっては希望に添えない場合があります。



悩み・相談に応じます

問い合わせ 総務課総務班
☎78・3111 (内212)

特設人権相談所と行政相談所を開
設します。お悩みや苦情、相談など
お気軽にご相談ください。相談は無
料で、秘密は固く守られます。
日時 12月6日(金)
午前10時～午後3時
場所 津奈木町役場1階和室
【特設人権相談所】
▼相談内容 家庭内の問題や近隣関
係など

▼人権擁護委員 川添 耕生・平野
新市・山下泉
【行政相談所】
▼相談内容 行政運営に対する意見
や苦情、要望など
▼行政相談員 永柄 加代子



農業用施設の改良・補修に必要な
生コンを支給します

農業用施設などの改良または補修
に使用する原材料(生コンなど)を
予算の範囲内で支給します。
対象 本町の農業経営者かつ町内に
農地を所有する人
条件
・一申請に対して1〜20立方メートル以下。
・本年度この事業を申請された人は対
象外。
・令和2年2月中旬までに施工を完了
すること。
申請方法 振興課備え付けの申請書
に記入して、振興課農林水産班に提
出してください。
締切日 12月13日(金)

問い合わせ 振興課農林水産班
☎78・3112 (内232)



国民年金保険料の追納をしませんか

国民年金保険料の免除期
間・納付猶予期間がある場合、
将来受け取る年金額が少なく
なります。年金額を増やすた
めに、10年以内であればこれ
らの期間をさかのぼって納め
ることができます。
追納方法
年金事務所まで申し込み、そ
の後承認を受けると承認され
た保険料の納付書が届きます
ので、納付期限内に支払いを
してください。口座振替とク
レジット払いはできません。
追納に関する注意事項
○追納ができるのは追納が
承認された月の前10年以内
の免除期間に限ります。
○承認をされた期間のうち、
原則古い期間から納付にな
ります。
○保険料の免除・納付猶予を
受けた期間の翌年度から起算
して、3年度目以降に保険料
を追納する場合は、当時の保
険料に加算額がつかず、
なお、今年度中に追納する
場合の保険料は、左表のとおりです。

■今年度中に追納する場合の保険料月額

	全額免除	4分の3免除	半額免除	4分の1免除
平成21年度	15,280円	11,450円	7,640円	3,810円
平成22年度	15,540円	11,650円	7,770円	3,880円
平成23年度	15,320円	11,490円	7,660円	3,830円
平成24年度	15,170円	11,380円	7,590円	3,790円
平成25年度	15,150円	11,360円	7,570円	3,790円
平成26年度	15,300円	11,470円	7,640円	3,820円
平成27年度	15,620円	11,710円	7,810円	3,910円
平成28年度	16,280円	12,200円	8,140円	4,060円
平成29年度	16,490円	12,370円	8,240円	4,120円
平成30年度	16,340円	12,250円	8,170円	4,080円

問い合わせ 住民課住民班
八代年金事務所 ☎78・3113 (内112)
☎0965・35・6123

出張年金相談の案内

	第2・4木曜日	第2金曜日
12月	12日・26日	13日
場所	水俣市もやい館	芦北町役場

相談時間：9:30~15:30

相談方法一

事前に電話予約を行ってください。
○八代年金事務所出張相談予約窓口
電話番号：0965-35-6123
(受付時間：平日 8:30~17:15)
※予約するときは、ご相談者様の基礎年金番号
が分かるものを準備して、お電話ください。



令和2年度津奈木町成人式

問い合わせ 教育委員会生涯学習班
☎78・5400 (内705)

今年度成人を迎える皆さんの門出
を祝う成人式を開催します。対象者
には、個別に案内状を発送します。
日時 令和2年1月3日(金)
▽受付 午前9時30分から
▽開会 午前10時
場所 つなぎ文化センター
対象者 平成11年4月2日〜平成12
年4月1日に生まれた人



令和2年度津奈木町奨学生募集

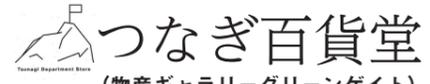
対象者 大学またはこれらに準ずる
学校に在学予定で、学業、人物とも
に優秀かつ健康で、その保護者が本
町に在住し、学資の支払いが困難と
認められる人。
※本町の奨学金以外の奨学金などの
交付を受けている人は対象外です。
貸付金額
大学またはこれらに準ずる学校
奨学金 月額3万円以内
入学準備金 50万円以内
募集人数 10人程度
申込方法 教育委員会に備え付けの
申込用紙または、町ホームページか
らダウンロードした申込用紙に記入
して教育委員会へ提出してください。
申込期間 令和2年1月6日(月)〜31
日(金)

問い合わせ 教育委員会学校教育班
☎78・5400 (内703)



冬至は「ゆず湯」で癒されませんか?
12/22(日)、「ゆず湯」を露天風呂で行います。
ぜひ、心身ともに癒されてみませんか。
年末年始の休館日
12/31(火)〜1/1(水)は休館します。1/2(木)は午
前8時に開館します。新年の初風呂にどうぞご
来館ください。
忘年会・新年会は四季彩へ!
予算に応じて、予約を承ります。

問い合わせ先：つなぎ温泉四季彩 ☎78-4126
営業：午前10時〜午後9時 休業日：第1水曜日



お歳暮用「ふるさと特選ギフトフェア」
○味が自慢のごだわり逸品「みかんギフト」
早生みかん・石地温州・スイートスプリング・
加温デコポン・早香みかん・ハウス晩白柚
○鮮度抜群「海産物ギフト」
人気NO.1の名産「海老の味噌漬け」をはじめ、
漁協直送の「足赤えび」や「不知火海の味セッ
ト」・釜揚げ白子(贈答用箱入)などオリジナ
ル厳選。

問い合わせ先：つなぎ百貨堂 ☎78-2000
営業：午前9時〜午後6時 休業日：第1水曜日

中国雑技 ～芸術の祭典～

中国の長い歴史の中で受け継がれてきた伝統文化芸術「雑技」。変面、椅子倒立芸、鞭芸など、感動・興奮・スリルがいっぱいの技の数々を生で味わうチャンスです。(全席自由)
日時 令和2年2/24(月)
 14:00～
場所 水俣市文化会館
入場料 1,000円(当日1,500円)
入場券発売日 12/10(火)
入場券取扱所 水光社本店、ブックシティー心堂、(有)たかやま、もやい館、水俣市教育委員会
 水俣市生涯学習課
 ☎61-1639

2020 芦北うたせ マラソン大会

開催日 令和2年3/15(日)
場所 芦北海浜総合公園
種目 3km、5km、10km、ハーフマラソン
参加資格 小学4年以上(定員2,000人)
申込方法 郵便振替(専用用紙必要)または大会ホームページ(RUNNET)により申込。
申込期限 郵便振替:12/20(金)インターネット:令和2年1/10(金)※定員に達した時点で終了。
 芦北うたせマラソン大会実行委員会(芦北町商工観光課内)
 ☎82-2511

水俣・芦北ブロック 地域公開セミナー

日時 12/14(土) 14:00～16:00
場所 特別養護老人ホーム白梅の杜
テーマ 「児童虐待の現状とこれから～私たちにできること～」
講師 堀 浄信氏(社会福祉法人児童養護施設 光明園施設長)
参加費 無料
 水俣市立明水園
 ☎63-1108

自死遺族グループミーティング『地域版かたらんね』

大切な人を自死で亡くした人のつどいを行います。(予約不要)
日時 12/12(木) 14:00～16:00
場所 八代保健所
参加方法 当日直接会場へ。
参加費 無料
 県精神保健福祉センター
 ☎096-386-1166

自死遺族の人向け 個別相談・つどい

場所 県精神保健福祉センター
【個別相談】 予約制
 毎月第2木曜 13:30～16:30
 偶数月第4木曜 13:30～16:30
 ※12月のみ第2・4木曜日。
【つどい：かたらんね】
 奇数月第4木曜 14:00～16:00
 ※予約不要。直接会場へ。
 県精神保健福祉センター
 ☎096-386-1166

高齢者のための 無料職業紹介

60歳以上の方が働ける職場開拓と職業相談・紹介を行っています。
日時 毎週月・水・金曜
 10:00～16:00
場所 芦北地域振興局福祉課
 県高齢者無料職業紹介所芦北相談所
 ☎82-5310

外国人サポートセンター 開設

県では、外国人が熊本で安心して生活できるよう、多言語による生活相談を行っています。詳しくは県ホームページ(<http://www.kuma-koku.jp/support-center/>)で検索。
場所 県庁本館7階(国際課内)
相談時間 平日8:30～17:15(祝日、12/29～1/3を除く)
 県国際協会(国際課内)
 ☎096-333-2158

第3回危険物取扱者試験

試験種類 甲種・乙種第1類～第6類・丙種
試験日 2/2(日)
試験地 熊本市(試験会場は受験票に記載)
受付期間
 ▼書面申請 12/12(木)～19(木)
 ▼電子申請 12/9(月)～16(月)
 ※詳しくは試験案内を参照。
願書の配置場所 (一財)消防試験研究センター熊本県支部、熊本市消防局・県内の各消防本部・県総務部市町村・税務局消防保安課
 (一財)消防試験研究センター熊本県支部
 ☎096-364-5005

くまもと教育の日

教育について、学校や家庭、地域社会が連携・協力のもと、新たな思いで教育に取り組む契機とするため、10/1～12/31の期間中にさまざまな活動が行われます。
 県教育政策課
 ☎096-333-2672

水俣川柳会会員募集

季語が無く、気軽に参加して人情・風俗・人生の弱点などをうがち、簡潔・滑稽・機知・風刺が特色の川柳。五七五に記して老化防止の一環としませんか。性別・年齢は問いません。
日時 毎月第1日曜
 13:00～15:30
場所 水俣市公民館3階
年会費 5千円
 県東宗一事務局
 ☎090-9378-9069

菊池地域観光スポット・直売所レシートラリー

観光スポット・宿泊施設、直売所・物産館、その他の店舗でもらったレシートを3つ集めて応募すると、抽選で素敵な商品が当たります。
期間 令和2年1/31(金)
 県北広域本部振興課
 ☎0968-25-4121

Life

くらしの情報 掲示板

Information

身体障がい者ソフトウェア 開発訓練生募集

訓練場所 身体障がい者ソフトウェア開発訓練センター
応募資格 身体障がい者手帳または精神障がい者保健福祉手帳所持者でハローワークに求職を申し込み、高校卒業(卒業見込み含む)と同じ以上の能力を持つ人で、特別な介助を必要としないことなど
訓練期間 2年間
定員 10人
締切日 令和2年1/20(月)
費用 受講料不要、教材費有料
 県立高等技術専門学校
 ☎096-378-0121

山火事にご用心!

山火事は、例年春先や秋から冬にかけて発生しています。空気が乾燥し、森林内の落葉などが燃えやすい状態になり、強風などでたき火が燃え移り、山火事発生の危険性が高くなります。次のことに注意してください。
 ①枯草などのある火災が起こりやすい場所では、たき火をしない。
 ②強風・乾燥時には、たき火や火入れをしない。
 ③火入れを行うとき、許可を必ず受けるとともに、十分な実施体制をとる。
 ④たばこは、指定された場所で喫煙し、吸い殻は必ず消す。
 県森林保全課
 ☎096-333-2450

休日当番医(令和元年12月)

	病院名・薬局名	住所	電話番号
1日(日)	白梅病院	水俣市浜	63-7575
	篠原医院	芦北町佐敷	82-2046
	★あかね薬局	水俣市天神町	68-2356
8日(日)	尾田胃腸科	水俣市平町	63-3438
	井上医院	芦北町佐敷	82-2503
	井上病院	芦北町佐敷	82-5865
	★日本調剤水俣薬局	水俣市天神町	68-2193
15日(日)	★さしき薬局	芦北町佐敷	61-3071
	緒方眼科医院	水俣市栄町	63-3881
	宮島医院	芦北町佐敷	82-2254
	★平和薬局センター店	水俣市天神町	62-0230
	★平和薬局古賀町店	水俣市古賀町	62-2272
22日(日)	★はなおか調剤薬局	芦北町佐敷	68-3550
	谷山医院	水俣市陣内	63-2557
	芦北とりかい眼科	芦北町芦北	82-5881
	★おれんじ薬局	水俣市天神町	63-9388
29日(日)	★なんこう薬局南店	芦北町芦北	61-3813
	市川内科クリニック	水俣市南福寺	62-0707
	駅前クリニック	津奈木町岩城	67-5980
	★あかね薬局	水俣市天神町	68-2356
	★南福寺調剤薬局	水俣市南福寺	68-9788
30日(月)	★つなぎ調剤薬局	津奈木町岩城	78-5656
	てらさきクリニック	水俣市浜町	63-1200
	百崎内科医院	芦北町田浦	87-1777
	★日本調剤水俣薬局	水俣市天神町	68-2193
	★ポピー薬局	水俣市浜	62-6771
31日(火)	★三宝調剤薬局	芦北町田浦	87-2833
	本田レディースクリニック	水俣市浜町	63-2019
	六車医院	津奈木町岩城	78-2012
	★平和薬局センター店	水俣市天神町	62-0230
	★谷川薬局	水俣市浜	63-7535

※★マークは当番薬局です。
 ※休日当番医の診療時間は午前9時～午後5時です。
 ※医療機関は変更になることがあります。受診前に電話でお問い合わせください。



年末ジャンボ 10億円
 1等・抽選員おめでとう
10億円
 2種類同時発売!11/20(水)～12/21(土)
 10万円以上の当せん本数は、2つの「年末ジャンボ」合計で、
109,031本!!
 ジャンボが楽しくなる、3つの買い方!
 3連バラ 福運100 福バラ100
 30枚セット 100枚セット 1000枚セット
 9,000円 30,000円 30,000円
 詳しくは年末ジャンボ特設サイトへ
 【11月6日(水)開設予定】
<https://www.tokerauji-official.jp/special/nj2019/>
 ネットでも購入!
 各1枚300円
 熊本県振興局の指定販売店
 安積みずほ銀行
 詳しくは宝くじ公式サイトをご覧ください。

つなぎ行事カレンダー

2019 December 12月

日 Sun	月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat
1 ●文 安全・安心な食と農確立セミナー 18:00~	2	3 ●役 マイナンバーカード・通知カード夜間交付 (P21)	4 ●役 母子健康手帳交付・子育て相談 8:30~13:00	5	6 ●役 特設人権相談所・行政相談所開設 (P22) ●水 1歳6か月児健診 13:00~	7
8 ●美 大平由香理海鳴り記念対談 (P28) ●文 そがみまこ こころのうたコンサート (P17)	9	10 ●文 環境共生型農業野菜講習会 9:00~ ●役 マイナンバーカード・通知カード夜間交付 (P21)	11 ●役 議会定例会開会 10:00~ ●文 地域の人づくり講座 19:00~	12 ●役 議会定例会 10:00~ ●文 総合健診結果説明会 14:00~	13 ●役 議会定例会閉会 10:00~ ●水 6か月児健診 13:00~	14 ●物 つなぎ朝市 7:30~
15 ●体 フレンドリーカップビーチバレー大会 9:15~	16	17 ●水 4か月児健診 13:00~	18 ●役 母子健康手帳交付・子育て相談 8:30~13:00	19 ●平 ●文 選ぶ健診結果説明会 (平 10:30、文 14:00) ●水 3歳6か月児健診 13:00~	20	21
22	23	24 ●改 2歳児歯科検診 13:00~	25	26 海浜地区生ごみ年末最終収集日 (P21)	27 仕事納め 本町地区生ごみ年末最終収集日 (P21)	28
29	30 可燃ごみ年末最終収集日 (P21)	31	1/1 元日	2	3 ●文 津奈木町成人式 (P22)	4

【開催場所】 ●役 津奈木町役場庁舎 ●改 農業就業改善センター ●美 つなぎ美術館 ●物 物産ギャラリーグリーンゲート ●四 つなぎ温泉「四季彩」 ●小 小学校 ●中 中学校 ●幼 津奈木幼稚園 ●保 津奈木保育園 ●水 水俣市保健センター ●ク 総合グラウンド ●体 B&G 体育館 ●文 つなぎ文化センター ●平 平国コミュニティセンター ●ご ごみ処理場 ●赤 赤崎漁村センター ◆その他 ※カッコ内の「P〇」は記事掲載ページ。

町の人口と世帯数

令和元年10月末日現在 ※カッコ内増減は前月比

人口	4,558人 (+12人)
男	2,149人 (+4人)
女	2,409人 (+8人)
世帯数	1,931戸 (+7戸)
◆出生	4人
◆転入	15人
◆死亡	5人
◆転出	5人

※異動日などにより、前月からの増減とは一致しない場合があります。

ご寄附・ご芳志お礼

(敬称略)

社会福祉協議会へ

【香典返し】

《例》地区名 喪主・届出人 (故人)

- ▶倉谷 倉永和子(福永フサエ) ▶古川 山下さち子(山下エミ子)
- ▶上下門 津々木すず子(一美) ▶浜崎 上原キヨノ(松次)

上記の方々からご寄附いただきました。ご意思に添い、有効に活用させていただきます。故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。

地域おこし協力隊通信

地域おこし協力隊の會地啓介です。7月の就任以来、情報発信としてSNSやYouTubeに写真や動画を投稿していますが、広報とは違った視点で町の魅力をどう伝えるか試行錯誤しているところです。

ふれあい祭りの「虹のまち投げ」で協力いただいたアーティストのレインボー岡山さんは「ファン作りに特効薬なし、コツコツ続けることが大事」と話しており、「継続は力なり」という言葉からも続けることが重要だと思います。情報発信継続のため、町内外に知ってもらいたいことがあります。ぜひお知らせください。私は役場の政策企画課にいますので、よろしく願います。

もう一つ、空き家の活用も私の担当分野で、町に興味をお持ちの人の多くから宿泊施設の有無をたずねられ、津奈木に来るのに隣の市に泊まるのは残念だとの声もあります。空き家を宿泊

施設として活用する方法は地域活性化の手法として定番となつていますが、物件の立地や規模、状態など諸条件を満たすことが難しいのが現状です。住居として空き家を探している人からの問い合わせもあります。空き家バンクへの登録数がまだまだ少なく、選択肢が限られています。空き家の活用をお考えの人がいましたら、空き家バンクへの登録もご検討ください。



赤崎で星景写真にチャレンジしてみました。ちよつと出掛けただけでこういう写真が簡単に撮れるのも魅力だと思つています。

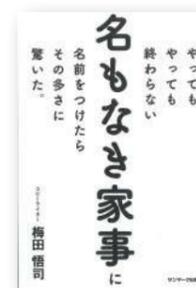
図書だより



今月の新着おすすめ本

一般書 やってもやっても終わらない名もなき家事に名前をつけたらその多さに驚いた。 著：梅田悟司

家事をしていたら、いつの間にか1日が終わっていた……。それもそのはず。家事なんて無限にあるんだから！「バイトするなら、タウンワーク。」などを生み出した有名なコピーライターが、そんな無限にある名もなき家事に名前をつけました。



児童書 やさいのがっこう キャベツくんおはなになる？ 著：なかやみわ



読書好きのキャベツくんは、頭に花が咲いたキャベツを凶鑑で見てびっくり！「ぼくがおはなだって!」。キャベツくんを心配する子どもたちと、野菜について優しく教えるなすび先生。友だちと仲良く助け合う姿がかわいくて、小さなお子さんでも野菜に親しみが持てる、なかやみわ食育絵本シリーズ。

ほかにもこんな本があります

- 一般書 ▶小箱/小川洋子 ▶迷いながら生きていく/五木寛之 ▶アスリート/あさのあつこ ▶どうしても生きてる/朝井リョウ ▶時間の花束/三浦百恵
- 児童書 ▶昔話法廷④/NHKEテレ ▶絶叫学級還り道のない旅編/いしかわえみ ▶キノの旅22/時雨沢恵一 ▶銭天堂②~④/廣嶋玲子 ▶エンマ先生の怪談帳/池田美代子

本の貸し出しについて—
▽貸出冊数は、1人3冊までです。
▽貸出期間は2週間です。ただし、入荷1か月以内のものとの予約が入っている本については、1週間となります。



アーティスト・イン・レジデンスつなぎ 2019 大平由香理展 海鳴り

1988年、岐阜県に生まれた大平由香理は東北で日本画を学んだのち、山梨県での活動を経て、近年は別府市を拠点に制作を続けてきました。別府市に移り住むまでの日々を山に囲まれた土地で過ごしてきた大平の作品の多くには、圧倒的な存在感を放つ山塊が登場します。山塊をはじめ、自然界に鎮座する命の源泉を日本画の伝統と大胆なアイデアによって描いた作品からは、森羅万象が織りなす世界の奥深さと、その一部を成す私たちの日常の尊さと儚さが伝わってきます。

8月からは、「アーティスト・イン・レジデンスつなぎ 2019」の招聘作家として約4か月間、津奈木町で人々と自然と交わりながら制作に臨みました。集落に面した海は穏やかですが、心を澄ますと自然のざわめきとともに地球の胎動が海鳴りのように響いてきたといいます。海と山に囲まれた津奈木町での日々は大平の心にどのように映ったのでしょうか。本展では今回の滞在で描いた新作約20点を展示します。

12月7日(土)～2月11日(火・祝)

観覧料 一般 300円、高校・大学生 200円、
小・中学生 100円

場 所 つなぎ美術館 1階・3階展示室

助 成 一般財団法人地域創造

関連プログラム

記念対談 大平由香理×原田真紀

日 時 12月8日(日) 14:00～15:00

場 所 つなぎ美術館 1階展示室

料 金 観覧料のみ

定 員 30人(事前申込不要・当日先着順)

ゲスト 原田真紀(インディペンデントキュレーター)

つなぎ美術館 〒869-5603 熊本県葦北郡津奈木町大字岩城494 ☎0966-61-2222 FAX 0966-61-2223

開館時間 午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日 水曜日(祝日の場合は翌日)・年末年始(12/29～1/3)

— 表紙の写真 —

秋といえば「紅葉」。舞鶴城公園で見頃を迎えています。撮影当日は、スマホや一眼レフカメラで撮影している人を多く見かけました。紅葉が終わるといよいよ本格的な冬を迎えます。

今月号は津奈木町の郷土料理をテーマにした特集記事を掲載しています。取材時に郷土料理等講習会で作っていたいただいた料理を食べましたが、どれもおいしくてつつい食べ過ぎてしまいました(笑)。食の多様化が進み、失われつつあるふるさととの味。大切に守り続けている母ちゃんたちとそれを受け継いでいく人たち。一人一人が家庭の味に誇りを持ち、次の世代につなぐことで、ふるさとの大切な味と魅力が未来へと受け継がれていくと思えます。ぜひ読んでください。(田)

編集後記